

## 特定非営利活動法人海の自然史研究所 第14期(2018年1月1日～12月31日) 事業報告

### ■事業の概況

教育事業では、国際サンゴ礁年にあたる今年度は、トヨタ自動車(株)の助成を受け、体験型教材のひとつ「サンゴのテリトリーウォーズ」の改訂および実践を中心にすすめました。MARE や COSIA、CRS、Poseidon の普及事業については、プログラムの実施や指導の要請に応じて実践しました。学校や自治体の活動に向いて海洋教育や環境教育の授業をおこない、また、指導者養成や指導者向けのコミュニケーションスキルアップ研修などもおこないました。宮城県の南三陸オフィスでは、南三陸町および周辺市町村での教育活動を展開してきました。

研究事業では、教育活動の実践事例を中心に学会発表をおこないました。

企画事業では、ビジターセンターの管理運営業務が主な事業です。南三陸・海のビジターセンターに加え、2018年4月に石巻・川のビジターセンターがオープンし、運営が始まりました。

### ◆教育事業報告

2018年度は、以下のような講座・セミナーの開催、海洋教育プログラムの実践などをおこないました。

#### 1) 海洋教育プログラムの実践・海の授業の実施

3月	東京都	毎日メディアカフェ(毎日新聞社)のイベントとして、「サンゴのテリトリーウォーズ」を実施。	毎日メディアカフェ
5月	東京都	全5回で実施する理科特別授業の1回目。Poseidon「サンゴのテリトリーウォーズ」を実施。	東京大学教育学部附属中等教育学校
8月	東京都	丸の内キッズジャンボリーに沖縄県サンゴ礁保全推進協議会の会員としてサンゴのテリトリーウォーズを出展。3日間、計3回実施。	東京国際フォーラム
9月	東京都	全5回で実施する理科特別授業の2回目。MARE「魚! さかな! サカナ!」を実施。	東京大学教育学部附属中等教育学校
9月	東京都	沖縄研修旅行前年の特別授業で「サンゴのテリトリーウォーズ」を2日間で5クラスに実施。	学習院高等科
10月	東京都	全5回で実施する理科特別授業の3回目。MARE「水鳥たちのウェットランド食堂」を実施。	東京大学教育学部附属中等教育学校
11月	東京都	全5回で実施する理科特別授業の4回目。MARE「プランクトンレース」を実施。	東京大学教育学部附属中等教育学校
12月	東京都	全5回で実施する理科特別授業の5回目。MARE「サメとの遭遇」を実施。	東京大学教育学部附属中等教育学校
12月	東京都	学習院大学で「特別活動指導論」の講義を「サンゴのテリトリーウォーズ」をつかって実施。	学習院大学
12月	沖縄県	渡嘉敷村の小学校の宿泊活動で「サンゴのテリトリーウォーズ」をつかった授業を実施。	渡嘉敷交流の家
12月	鹿児島県	かごしま水族館のボランティアスタッフ向けに「サンゴのテリトリーウォーズ」を実施。	かごしま水族館

2) 海洋科学コミュニケーション実践講座の開催

9月	東京都	日本海洋学会にて「第7回 COSIA 体験ワークショップ」を「学習者の多様性に配慮した学習環境をつくる」をテーマとして開催した。
----	-----	--

3) 海洋教育実践者スキルアップ講座の開催

3月	大阪府	MARE&Poseidon リーダー養成講座。MARE 拠点である環境学習支援倶楽部の主催。講師の一部を海研で請け負った。
5月	兵庫県	MARE アクティビティワークショップを開催し「クジラになろう」を実施した。
5月	宮城県	第二管区海上保安本部。「環境教室担当者研修」。2日間。 海上保安庁の「海洋環境保全教室」担当者向けの教える技術習得研修。
6月	沖縄県	第十一管区海上保安本部。「環境教室担当者研修」。2日間。 海上保安庁の「海洋環境保全教室」担当者向けの教える技術習得研修。
12月	鹿児島県	かごしま水族館職員向けに、サンゴを学びサンゴ礁保全意識を育てる教材を考えることを目的とした研修を「サンゴのテリトリーウォーズ」を使用し実施。

4) 修学旅行生向け海洋科学講義、フィールド学習プログラムの実施

5月	沖縄県	駒場学園高校 フィールド学習。 サンゴ礁池の自然観察をおこなった。
----	-----	--------------------------------------

5) 教育プログラム企画、教材の作成

11月	東京都	イベントブースで実施するための「プラントクイズ」を作成。MARE「プランクトンレース」の「この子誰の子ゲーム」と合わせて、サイエンスアゴラ 2018 に出展する日本海洋学会教育問題研究会のメンバーとして実践した。
-----	-----	--

6) その他 海洋教育関連の研修など

11月	沖縄県	日本サンゴ礁学会にて自由集会を『教材「サンゴのテリトリーウォーズ」を題材にしたサンゴ礁の教育教材研究集会』として開催した。
11月	沖縄県	独立行政法人国際協力機構 沖縄国際センターが主催する「2018年度課題別研修「保護地域協働管理を通じた脆弱な沿岸・海洋生態系保全」」での「環境教育における「伝える」技術/CEPA」を担当。研修員は、ブラジル、フィジー、キリバス、メキシコ、ミャンマー、パプアニューギニア、フィリピン、ソロモン諸島の沿岸及び海洋生態系保全業務に携わる中央および地方自治体の行政官、関係団体職員 (NGO、研究機関等)。「サンゴのテリトリーウォーズ」を題材に CEPA を学ぶ講座をおこなった。

7) その他 人材育成研修など

11月	東京都	環境省関東地方環境事務所管内の小笠原自然保護管事務所職員研修を「日々の業務の目標遂行に向けたスタッフ間の協力関係を築き、チームとしてのパフォーマンスを向上させる」ことを目的として2日間で実施した。
-----	-----	--

南三陸オフィス

8) 海洋教育プログラムの実践・海の授業の実施

1月	気仙沼市立唐桑小学校 1年生授業にて海藻おしぼをおこなった。
6、7月	NPO 法人森は海の恋人の環境教育事業にて、海辺の生物観察の講師をおこなった。
7月	WWF・(株)カスミ主催 ネイチャーキッズ特派員「とうほく南三陸探検隊」 小学校 4～6 年生 8 名が南三陸町を訪れ、自然体験を通して多様な生物の生きる南三陸の海を知り、また、この地の水産業や人々の暮らしを学ぶ 3 日間のプログラムを企画して受入した。
9月	南三陸町立志津川小学校 5年生校外学習にて、サケレクチャーと回遊すごろくプログラムをおこなった。
9月	石巻小学校 4年生授業にて、磯観察フォローでの海の生き物レクチャーをおこなった。
12月	気仙沼市立唐桑小学校 第3学年児童・保護者むけ海藻おしぼ講座をおこなった。

#### 9) 講座・講師・講演など

1月	南三陸町観光協会の「南三陸里山×里海サイクルツーリズム」における入谷サイクリングコース上の植生調査と解説をおこなった。
3、4月	南三陸町観光協会の「南三陸里山×里海サイクルツーリズム」における入谷サイクリングコース上の植生調査と解説をおこなった。
4月	平成 30 年度第 1 回石巻市環境市民講座での講師 「しじみの解剖と味わい教室～しじみを通して知る自然環境～」講座をおこなった。
6月	平成 30 年度第 2 回石巻市環境市民講座での講師 「籠峰山自然観察会」講座をおこなった。
6月	平成 30 年度第 3 回石巻市環境市民講座での講師 十三浜大室海岸にて「環境保全活動「クリーンビーチ」」の講座をおこなった。
7月	平成 30 年度第 4 回石巻市環境市民講座での講師 「シジミヶ池の生き物探し&清掃大会」講座をおこなった。
8月	平成 30 年度第 5 回石巻市環境市民講座での講師 「この先、海です。プロジェクト」の講座をおこなった。
9月	南三陸ネイチャーセンター友の会から依頼のあった「南三陸森林管理協議会の FSC 山林に対する植生調査および調査結果のとりまとめ業務に関する職員派遣」をおこなった。
10月	平成 30 年度石巻市環境保全リーダー「秋の籠峰山自然観察会」での講師

#### 10) 海研の活動の紹介

9、11月	石巻市環境フェアにおいて「海洋教育を普及するための人材育成と教材開発のとりくみ」ポスターで海研の活動を紹介した。
-------	--

### ◆研究事業報告

2018 年度は、以下の学会発表などの研究業績をあげました。

#### 1) 学会発表

- 特定非営利活動法人海の自然史研究所, 2017. サンゴ礁生態系およびサンゴへの人為的圧力の理解のためのシミュレーション教材「サンゴのテリトリーウォーズ」の開発と実践. イベント1「海洋教育特別ポスターイベント -海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題-」. 日本海洋学会 2018 年秋季大会, 東京(東京海洋大学品川キャンパス:2018 年 9 月 28 日)
- 今宮則子・都築章子・森有紀子, 2018. 海洋リテラシー醸成のための教育プログラム開発と実践, 指導者育成の取り組み. サンゴ礁保全活動ポスターコーナー. 日本サンゴ礁学会第 21 回大会講演要旨集, pp.157, 沖縄(琉球大学:2018 年 11 月 25 日)
- 大淵香菜子・島田直明・平吹喜彦, 2018. 植生学会「東日本大震災プロジェクト フェーズ2」.ポスター発表. 植生学会第 23 回大会宇都宮大会, 栃木(宇都宮大学峰キャンパス:2018 年 10 月 21 日)

## ◆企画事業報告

2018 年度は、以下の企画事業をおこないました。

### 南三陸オフィス

- 石巻・川のビジターセンターのリーフレット、パンフレット等の作成(環境省東北地方環境事務所より受託)
- 石巻市桃生地区、河北地区、北上地区における春季・夏季の北上川、皿貝川周辺の植物群落および植物相、籠峰山の草木群落を対象とする調査(石巻市より受託、2019 年 2 月 28 日まで)
- 三陸復興国立公園月浜園地のゾーニング計画の策定(環境省東北地方環境事務所より受託、2019 年 3 月 15 日まで)
- 「東北復興支援に資する生物多様性プロジェクト」(経団連自然保護協議会より受託、2019 年 3 月 31 日まで)

### 川と海のビジターセンター

フィールドミュージアム運営協議会は、ビジターセンターを核とするこのエリアでの自然体験活動を通して、エコツーリズムおよび環境教育を面的、複合的に推進することにより、自然環境保全および地域の活性化に寄与することを目的として、この地域に関わる異なる主体により運営されています。現在の協議会会員は、石巻市・南三陸町・環境省・海研の四者で、ビジターセンターは「南三陸・海のビジターセンター」と「石巻・川のビジターセンター」の 2 棟あります。

私ども海研は、この協議会の事務局を担当し、フィールドミュージアム運営協議会の事務管理とともに、協議会がビジターセンターで実施する事業について推進しています。

また海研は、環境省からビジターセンターでの案内業務と施設維持管理を請け負い、協議会の事務局業務とともにビジターセンターの一体的な管理運営をおこなっています。

#### 1) 入館者数は以下の通りです。

南三陸・海のビジターセンター:12,154 人(1/4~12/28)

石巻・川のビジターセンター:10,753 人(4/17 供用開始~12/28)

#### 2) ビジターセンターでは、季刊誌を発行しています。

VISI 第 5 号 平成 30 年 4 月 1 日発行

VISI 第 6 号 平成 30 年 7 月 1 日発行

VISI 第 7 号 平成 30 年 10 月 1 日発行

VISI 第 8 号 平成 31 年 1 月 1 日発行

#### 3) ビジターセンターでは、事業運営をおこなう組織「フィールドミュージアム運営協議会」として、下記のようなイベントや行事などをおこないました。(主だったもののみ)

1 月	月例イベント(海のビジターセンター(以降、「海」):火防線トレイル整備 月例イベント(川のビジターセンター(以降、「川」):馬っこ山フォトハイキング その他、野鳥観察、クリーンビーチ
-----	---

2月	月例イベント(海):志津川湾お魚さばき大会 その他、節分の豆まき
3月	月例イベント(海):早春カヤック 月例イベント(川):ネイチャーゲーム in 亀が森公園 その他、ホタテの貝でお雛様づくり、クリーンビーチ、深海セミナー
4月	月例イベント(海):雌保呂羽山生き物探しハイキング 月例イベント(川):大盤平自然ビンゴハイキング その他、森は友だちプログラム、クリーンビーチ
5月	月例イベント(海+川):子ども春キャンプ その他、GW ワークショップさかなのぼりをつくろう、クッブ
6月	月例イベント(海):磯の生き物観察会 月例イベント(川):磯の生き物観察会 その他、籠峰山自然観察会、森は友だちプログラム、tsukuru 石ころ拾い、タコの解剖とたこ焼き体験
7月	月例イベント(海):カヤック体験会 その他、雑魚食堂お魚さばき大会
8月	月例イベント(海):スノーケリング体験 月例イベント(川):月浜沢川たんけん その他、ホヤセミナー、この先海ですプロジェクト
9月	月例イベント(海):みちのく潮風トレイルを歩こう・SUP 体験 月例イベント(川):北上川ヨシ原 SUP 体験会 その他、ねぶくろシネマ参画、ビーチおよび tsukuru クリーン、トレイルセミナー
10月	月例イベント(海+川):子ども秋キャンプ 月例イベント(川):釣り体験 in 小室漁港 その他、tsukuru 外来種バスターズ、ビーチクリーン、神割崎感謝祭にてクッブ体験
11月	月例イベント(川):森はともだちプログラム～はじめての焚き火 その他、北上川の砂で砂時計作り、海辺のセミナー第一回、ビーチおよび tsukuru クリーン
12月	月例イベント(海):クリスマスオーナメント作り 月例イベント(川):牧山ハイキング その他、燻製ワークショップ、北上川の砂で砂時計作り、ビーチおよび tsukuru クリーン、ベンチを作る日

#### 4) ビジターセンターのその他派生業務

3月	フィールドミュージアム自然体験リーダー養成講習会の開催
5月	南三陸町 KODOMO ラムサール実行委員会の委員就任
9月	南三陸町立志津川小学校での下記テーマの授業 「地域の豊かな自然や、森・里・川・海のつながりを学ぶ」にてサレクチャーと回遊すごろくプログラムをおこなった。

9月	大正大学の下記テーマのインターンシップの受け入れ 「地域とのコミュニケーションを通じて地域の実情を把握し、理解を深め、新たな地域資源を発見する能力を養う」
9月	筑波大学大学院による「第3回アジア太平洋地域の遺産保護における自然と文化の連携に関する人材育成ワークショップ」において下記テーマでの講演。 「ビジターセンターにおける環境教育活動・エコツーリズムを通じた復興」
10月	気仙沼市立階上小学校での下記テーマの授業 「海洋汚染の現状とマイクロプラスチックの影響、海の環境保全について知ろう」
12月	CONE リスクマネジメント講習会の開催

## ◆その他の事業報告

2018年度は、その他事業として以下のグッズ制作・販売をおこないました。

### 1) 海を題材にしたオリジナルグッズを製作しました

- コクガン手ぬぐい
- ギンザケ養殖イラストマグカップ

### 2) 他社グッズの仕入れをはじめました。

- Asobay! スターカードゲーム(特定非営利活動法人故郷まちづくりナイン・タウン)
- サケ大変身クリアファイル、三陸ウミガメクリアファイル(木下千尋氏)
- 宮城の探鳥地ガイドブック(日本野鳥の会宮城県支部)

### 3) グッズ販売

#### ①イベントでの出展販売

2月	宮城県	南三陸町福興市	仙台駅
7月	東京都	博物ふえすていばる!	科学技術館
11月	宮城県	南三陸町復興市	志津川仮設魚市場特設会場

#### ②委託販売

4・5月	長崎県	春の特別企画展「魚の子育て大作戦」の関連グッズとして館内ショップで販売	長崎ペンギン水族館
------	-----	-------------------------------------	-----------

#### ②常設販売

オンラインショップ	いであるミュージアムショップ <a href="https://ideal.marinelearning.org/">https://ideal.marinelearning.org/</a>
直販	南三陸・海のビジターセンター内カウンター
取扱店舗による販売	- 佐武商店(南三陸さんさん商店街) - 南三陸町観光協会公式ショップみなみな屋(南三陸ポータルセンター)

以上